

# 常陸大宮市 議会広報



第52号

平成29年10月25日  
発行 常陸大宮市議会



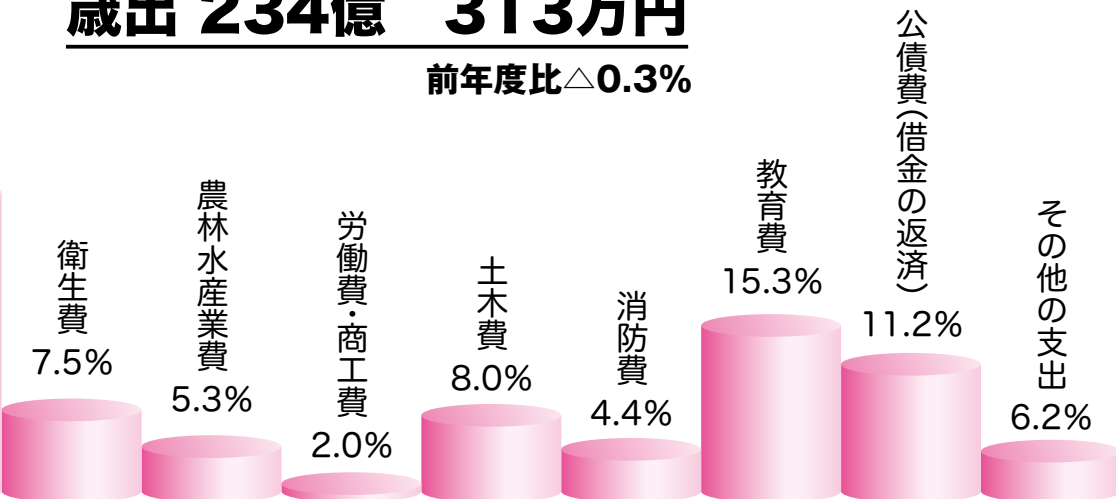
## 主な内容

- 第3回定例会 — P2~P3
- 予算決算常任委員会報告 — P4~P7
- 議員提出議案 — P10
- 議決一覧 — P11
- 一般質問 — P13~P19
- まちかどから — P22

# 更なる将来負担の軽減、 自主財源の確保を!!

歳出 **234億 313万円**

前年度比△0.3%



## H29年 第3回 定例会

会 期

8月31日から  
9月20日まで

H28度決算  
12件

条例改正  
3件

条例廃止  
1件

H29度補正予算  
6件

市道路線の廃止・認定  
各1件

人事案件  
3件

工事請負契約  
2件

議員提出議案  
2件

すべて原案  
どおり可決

### 平成28年度重点事業

#### 第二中学校整備事業

校舎及び屋内運動場の改築工事



11億9,429万7千円

#### 美和小学校整備事業

屋内運動場の耐震化を図るための  
改築経費等



2億8,946万2千円

#### 地域おこし協力隊事業

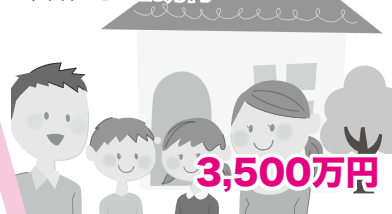


地域おこし協力隊員4名を配置

1,421万4千円

#### 定住促進事業

市内に住宅を取得する子育て世帯等  
に対し、住宅取得奨励金を交付  
新築及び建売住宅 50万円  
中古住宅 25万円



3,500万円

#### 泉坂下遺跡保存事業



貴重な再葬墓遺跡の適切な保護、  
保存の取り組みを実施

875万9千円

#### 東京オリンピック・ パラリンピック推進事業

パラオ共和国選手団の事前キャンプ  
地誘致の取り組みを実施



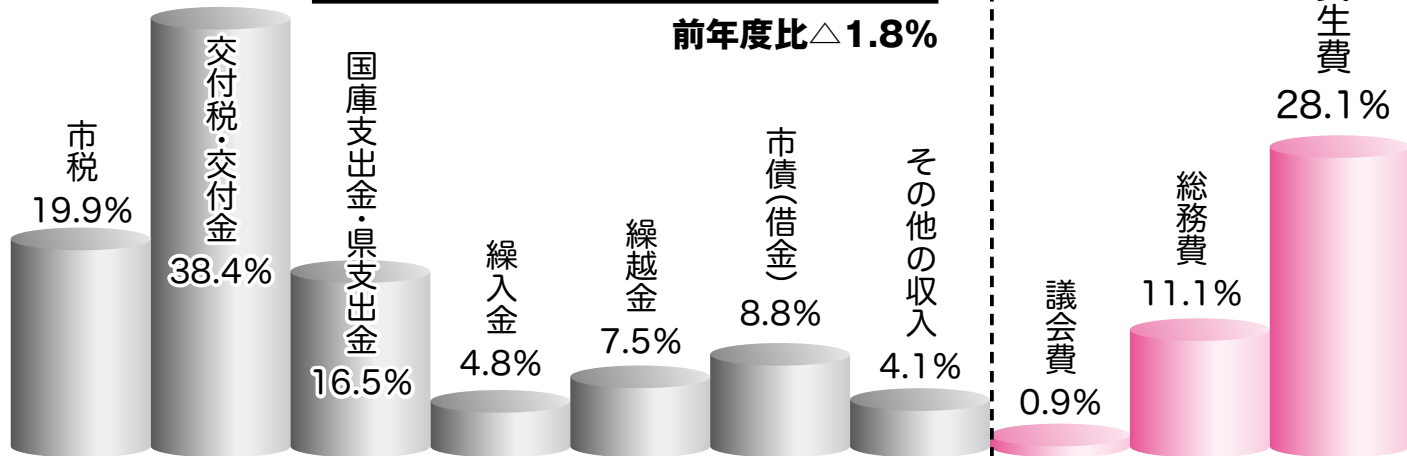
685万9千円

# 平成28年度 決算

# 一般会計

歳入 248億6,835万円

前年度比△1.8%



## 《監査委員の意見》

自主財源の根幹である市税が市民税、固定資産税及び軽自動車税で増加したものの、各種交付金、地方交付税が減少するなど依然として厳しい財政状況であった中、人件費や公債費等の経常経費の削減を図ることにより相応の健全性を維持することができた。

しかしながら、普通交付税の減収が見込まれるほか、合併特例事業債の発行期限が迫り、歳出面においても、依然として厳しい財政運営が続くことが予想される。

今後の行財政運営に当たっては、市債残高の縮減など将来負担の軽減を図る取り組みを推進されたい。自主財源については、あらゆる角度から収納の増加につながる取り組みに努めるとともに適切な規模の基金の確保など、中長期的視点に立った健全な財政運営に向けて引き続き鋭意努力されたい。

## 特別会計・事業会計決算額

会計名		歳入	歳出
国民健康保険特別会計	事業勘定	60億7,260万円	58億1,951万円
	診療施設勘定	2億661万円	1億8,483万円
公共下水道事業特別会計		7億6,766万円	7億1,121万円
公営墓地特別会計		8,004万円	691万円
農業集落排水事業特別会計		5億3,886万円	5億2,196万円
介護保険特別会計		50億5,964万円	48億5,806万円
宅地造成事業特別会計		2,172万円	2,142万円
戸別浄化槽整備事業特別会計		4,545万円	4,499万円
温泉事業特別会計		3億4,476万円	3億1,894万円
後期高齢者医療特別会計		4億5,747万円	4億4,928万円
那珂地方公平委員会特別会計		77万円	4万円
上水道事業会計	収益的収支	14億2,855万円	12億8,690万円
	資本的収支	1億5,758万円	4億7,538万円
合計		151億8,171万円	146億9,943万円

# 集中審議 Q&A pick up

(委員長：武石寿長 議員 副委員長：坂本繁輝 議員)

## 財政・まちづくり

**A Q**  
**広報常陸大宮の配布率は**  
 大宮地域72%、山方地域92%、美和地域100%、緒川地域100%、御前山地域92%の配布率となっています。



**A Q**  
**常陸大宮市の大使は35人となっているが適数なのか**  
 大使の定数は規定されていませんが、市のために貢献をして頂いています。これからも、適任者がいれば大使にお願いします。

**A Q**  
**地域おこし協力隊にはどのような効果があるのか**  
 ①市内の移住をお手伝いする「移住コンシェルジュ」、②農家民泊の推進、③地域情報の発信、④諸沢・北富田地区のイベントの開催などに取り組み、地域活性化が図られています。



地域おこし協力隊員

**A Q**  
**市内循環バス利用者の上位5路線は**  
 1位、小瀬高コース（常陸大宮駅・野口経由）。  
 2位、山村開発センターコース。  
 3位、温泉循環コース。  
 4位、緒川総合センターコース（野口・三美経由）。  
 5位、小瀬高コース（玉川村駅・塩田経由）。



市内循環バス

# 平成28年度 決算審査

予算決算常任委員会 9月8日～13日

## 教育・福祉

**Q** ①高齢者福祉事業の高齢者福祉タクシー事業、②はり・きゅう・マッサージ施術費助成事業、③寝具類洗濯乾燥消毒サービス事業の利用数について

地域/種別	①タクシー(人)	②はり・きゅう・マッサージ(件)	③寝具類(人)
大宮地域	865	516	26
山方地域	377	167	7
美和地域	38	20	5
緒川地域	69	9	0
御前山地域	69	120	5
合計	1418	832	43

**Q** 介護予防・家族介護支援事業の配食サービス事業について  
**A** 65歳以上の高齢者で一人暮らしの方等に配食し、利用者負担は1食300円です。ケアマネジャーを通しての申請が必要となります。

**Q** 中学生海外研修事業の参加資格要件等について  
**A** 研修先はオーストラリアで、募集定員は80名のところ、申込者72名で全員が参加しました。参加資格は英検4級以上で、個人負担は14万6千円です。

**Q** 中学生海外研修の現地での研修内容等について  
**A** 5泊6日でホームステイを行います。学校授業体験が3日、2日はそれぞれのホームステイ先の家族のもとで過ごします。そのほか、感謝の夕べを行いお世話になったホームステイ先の全家族と交流を行います。



**Q** 泉坂下遺跡保存事業の炭素同位体分析調査の詳細な説明と委託先については  
**A** 遺物に付着している炭等をもとに遺構及び遺物の年代等を調査した結果、2400年から2200年

前の弥生時代のものと同明しました。委託先は「パリーノ・サーヴェイ(株)」で、平成28年6月から8月にかけて調査を行いました。



泉坂下遺跡 出土状況

**A Q** ひたまるグッズ(ぬいぐるみ)の作製状況と着ぐるみの活動状況は市のイメージアップを図るため、ぬいぐるみ80個を作製しPRに活用しています。ミニぬいぐるみは1000個を作製し、販売しています。

また、平成28年度の着ぐるみの活動状況については、イベント等へは37回参加をし、貸し出しは、35回ありました。



**A Q** ささの湯の浴室柱脚改修工事の内容は

露天風呂にある木柱の基礎部分が腐食したため、改修したものです。



ささの湯

**A Q** 作製した常陸大宮シティガイド(パンフレット)の内容・配布先は

外国人観光誘客を促進するため、2000部の英語版常陸大宮シティガイドを作製し、道の駅に設置したほか、東京などでのイベント時に配布しました。



**A Q** 御前山・那珂川観光強化事業の内容は

城里町と広域連携協議会を設置して活動しています。平成28年度は、御前山トレイルラン(約700名参加)の実施、さらに観光モニターツアー・案内人(ガイド)育成事業を実施しました。



昨年開催のトレイルラン大会の様子

**A Q** 水道の有収率が毎年下がっているようだが

地震などの影響もあり、漏水箇所が多くなっています。対策として、職員や業者による見回りを実施し、漏水場所の早期発見に努めています。今後も配水管の布設替え工事等を行い、有収率の向上に努めていきます。



# 主 な 内 容



## 一般会計

- 友好都市交流事業 30万円**  
 大館市との多面的交流及び人材育成や地場産業の活性化を図るものです。
- アートを活用した地域活性化事業 500万3千円**  
 昨年度開催した「茨城県北芸術祭」の会場の活用や参加芸術家による体験型講座を開催し、市民の芸術への関心を高めてもらうものです。
- がん検診受診率向上事業 100万9千円**  
 子宮頸がん及び乳がん検診の受診啓発を図るものです。
- 空き家対策事業 506万円**  
 空き家対策の推進に関する特別措置法の施行を受け、今後の空き家対策を推進するための実態調査を行うものです。
- 泉坂下遺跡保存事業 385万3千円**  
 ガイドブック及びグッズ等を作製し、普及啓発を図るものです。

## 平成29年度補正予算

会 計 名	補 正 額
一般会計 (第3号)	7億3200万1千円
国民健康保険特別会計(第1号) 事業勘定 診療施設勘定	859万5千円 297万円
公共下水道事業特別会計 (第2号)	157万9千円
農業集落排水事業特別会計 (第1号)	1828万5千円
介護保険特別会計(第1号)	2億157万4千円
上水道事業会計(第1号) 収益的支出 資本的支出	207万6千円 4516万円

## 討 論

### 平成28年度常陸大宮市一般会計歳入歳出決算

🌸 討論とは…議題になっている案件の「賛成」「反対」について、理由を明確に述べながら賛否を議論すること。

### 反 対

金子 卓 議員

当決算年度も実質収支額が10億円を超え、不用額も6億7千万円になっています。しかし、市民からは、市は予算がないと言って、私たちの要望に応えてくれないとの苦情を多く聞きます。これらの不用額を、その都度補正計上し、市民の要望事業に使うべきです。子どもの医療費助成を人口減少・少子化対策の一環とするならば、所得制限を撤廃するべき、高齢者福祉タクシー事業は、利用目的の制限をなくすべき、後期高齢者への健診等の通知は年齢で差別はしないで行うこと、対象学年の全員が参加できない現在の中学生海外研修事業は中止すべき等々、以上指摘をしまして、反対討論といたします。

### 賛 成

坂本 繁輝 議員

平成28年度決算については、法人市民税が企業収益の伸びにより増額、固定資産税は、新築家屋の分で増額となり、市税としては、前年度より増額となりました。一方、普通交付税は、合併算定替特例措置の縮減等により減額、さらに、震災復興特別交付税は対象事業の見直しにより減額になるなど、厳しい財政状況となりましたが、国・県補助金及び市債等の活用により、所要の財源を確保し、総合計画等に基づく事業や人口減少対策に積極的に取り組むなど、各種施策を推進し、それぞれに成果を収めており賛成します。

採決の結果、賛成多数で認定されました。

# 条例改正

議案第58号

## 常陸大宮市個人情報保護条例の一部を改正する条例

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴うもので、個人番号を活用した情報の共有、事務の簡素化、住民負担の軽減を図るものです。



議案第59号

## 常陸大宮市税条例及び常陸大宮市医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例

地方税法の改正に伴い、現行の控除対象者の定義が「同一生計配偶者」に改められ、また、所得税法の改正に伴い、「同一生計配偶者」のうち、合計所得が一千万円以下である納税義務者の配偶者について「控除対象配偶者」と改められたことによる文言整理です。

議案第60号

## 常陸大宮市地域包括支援センターの人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

基準省令の改正に合わせて、主任介護支援専門員の資格要件について、5年ごとに更新研修を修了しなければならないとされていることを明確にするものです。

# 条例廃止

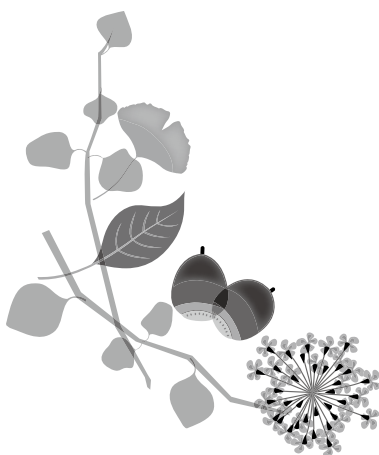
議案第61号

## 常陸大宮市高井勝利森を活かし緑を育む基金条例を廃止する条例

高井勝利氏からの寄附により、森林資源の保全及び活用並びに森林を通じた人材育成に係る施策を推進することを目的として設置された基金が、各事業の実施により所期の目的を達したことから基金を廃止するものです。



森林教室 風景





# 常任委員会審査 pick up

## 総務

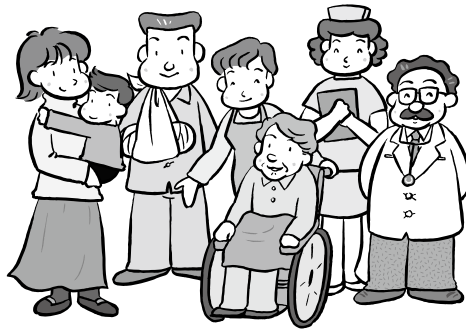
◎田沢 祐男 ○坂本 繁輝 金子 卓  
掛札 行雄 岡崎 欣也 小原 明彦

◎委員長 ○副委員長

### 議案第59号 常陸大宮市税条例及び常陸大宮市医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例

**Q** 今回の改正によって、市民へはどのような影響があるのか

**A** 条例上は上位法の改正による文言の整理をするのみで、条例自体の制度が変わるわけではありませんが、法改正により1,000万円以上の納税義務者の配偶者控除が無くなり、そのほか所得により段階的に控除額が減っていきます。



## 文教福祉

◎小森 敏雄 ○三次 弘史 秋山 信夫  
高村 和郎 武石 寿長 吉川 美保  
富山 和男

◎委員長 ○副委員長

### 議案第60号 常陸大宮市地域包括支援センターの人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

**Q** 今回の改正によって、業務上の影響があるのか、また、市内2カ所にある地域包括支援センターの人員構成は

**A** この改正による業務上の影響はありません。大宮地域全域を担当する南部地域包括支援センター及び、山方・美和・緒川・御前山を担当する北部地域包括支援センターの人員構成は、それぞれ6名です。



#### お問い合わせ先

【市外局番：0295】  
介護 高齢課 TEL 52-1111 (代)  
介護認定・山方支所 TEL 57-2121 (代)  
介護サービスに関すること 美和支所 TEL 58-2111 (代)  
緒川支所 TEL 56-2111 (代)  
御前山支所 TEL 55-2111 (代)

高齢者福祉事業に関すること 介護 高齢課 TEL 52-1111 (代)  
介護保険料に関すること

#### 介護に関する相談・介護予防に関すること

担当地区	電話番号
南部地域包括支援センター（大宮地域全域）	大宮第二中学校区 53-6810
在宅介護支援センター「ドルフィン」	大宮第二中学校区 53-1191
在宅介護支援センター「おどみや」	大宮中学校区（山方・小野・三美地区を除く） 58-8021
在宅介護支援センター「よつば」	大宮第一中学校区（山方・小野・三美地区を除く） 55-8850

担当地区	電話番号
北部地域包括支援センター（山方地域、美和地域、緒川地域、御前山地域）	57-3326
在宅介護支援センター「やまがた」	山方中学校区 58-5002
在宅介護支援センター「あむ」	和美中学校区 58-3882
在宅介護支援センター「おがわ」	鉾川中学校区 56-2481
在宅介護支援センター「こぜんやま」	御前山中学校区 55-3620

## ○教職員定数の改善及び 義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書

学校現場における課題が複雑化・困難化する中

で子どもたちのゆたかな学びを実現するためには、教材研究や授業準備の時間を十分に確保することが不可欠です。そのためには、教職員定数改善などの施策が最重要課題となっています。（公財）連合総合生活開発研究所の教職員の働き方・労働時間に関する報告書によると、7〜8割の教

員が一月の時間外労働が80時間（過労死ライン相当）となっていること、1割がすでに精神疾患に罹患している可能性が極めて高いことなどが明らかにされました。明日の日本を担う子どもたちを育む学校現場において、教職員が人間らしい働き方ができるための長時間労働是正や、一人ひとりの子どもたちへのきめ細やかな教育の実現のために、少人数学級を推進することが必要であり、そのための教職員定数改善も欠かせません。

義務教育費国庫負担制度については、「三位一体改革」の中で国庫負担率が2分の1から3分の1に引き下げられました。いくつかの自治体においては、厳しい財政状況の中、独自財源による定数措置が行われていますが、地方自治体の財政を圧迫しています。国の施策として財源保障をし、子どもたちが全国どこに住んでいても、一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請です。ゆたかな子どもの学びを保障するための条件整備は

不可欠です。

よって、国会及び政府におかれては、地方教育行政の実情を十分に認識され、地方自治体が計画的に教育行政を進めることができるようにするために、下記の措置を講じられるよう強く要望します。

### 記

- 1 きめ細やかな教育の実現のために少人数学級を推進すること。
- 2 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度を堅持すること。

### 提出先

衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣  
財務大臣  
総務大臣  
文部科学大臣



## ●常陸大宮市議会委員会条例の一部を改正する条例

議員定数の減員により常任委員会の定数を見直すこと及び常任委員会の所属に関する規定を設けることに伴い、常陸大宮市議会委員会条例の一部を改正するものです。

文教福祉常任委員会・経済建設常任委員会の委員数7人をそれぞれ6人に改め、また、議員は常任委員会（総務・文教福祉・経済建設）のうち、少なくとも一つの常任委員会に所属するものとしました。また、議長は、議会の議決により常任委員を辞任することが出来ることとしました。

※この改正については、平成30年8月6日から適用します。



# 平成29年第3回定例会議決一覧

議案番号	件名	付託委員会	議決結果
議案第 46 号	平成28年度常陸大宮市一般会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第 47 号	平成28年度常陸大宮市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第 48 号	平成28年度常陸大宮市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第 49 号	平成28年度常陸大宮市公営墓地特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第 50 号	平成28年度常陸大宮市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第 51 号	平成28年度常陸大宮市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第 52 号	平成28年度常陸大宮市宅地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第 53 号	平成28年度常陸大宮市戸別浄化槽整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第 54 号	平成28年度常陸大宮市温泉事業特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第 55 号	平成28年度常陸大宮市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第 56 号	平成28年度那珂地方公平委員会特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第 57 号	平成28年度常陸大宮市上水道事業会計利益の処分及び歳入歳出決算の認定について	予算決算	可決及び認定
議案第 58 号	常陸大宮市個人情報保護条例の一部を改正する条例	総務	可決
議案第 59 号	常陸大宮市税条例及び常陸大宮市医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例	総務	可決
議案第 60 号	常陸大宮市地域包括支援センターの人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	文教福祉	可決
議案第 61 号	常陸大宮市高井勝利森を活かし緑を育む基金条例を廃止する条例	経済建設	可決
議案第 62 号	工事請負契約の締結について（辰ノ口橋耐震補強工事）		可決
議案第 63 号	市道路線の廃止について		可決
議案第 64 号	市道路線の認定について		可決
議案第 65 号	平成29年度常陸大宮市一般会計補正予算（第3号）	予算決算	可決
議案第 66 号	平成29年度常陸大宮市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	予算決算	可決
議案第 67 号	平成29年度常陸大宮市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	予算決算	可決
議案第 68 号	平成29年度常陸大宮市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	予算決算	可決
議案第 69 号	平成29年度常陸大宮市介護保険特別会計補正予算（第1号）	予算決算	可決
議案第 70 号	平成29年度常陸大宮市上水道事業会計補正予算（第1号）	予算決算	可決
議案第 71 号	教育委員会委員の任命について（野口平 諸澤信子氏）		同意
議案第 72 号	固定資産評価審査委員会委員の選任について（下檜沢 井野上猛氏）		同意
議案第 73 号	固定資産評価審査委員会委員の選任について（照山 木村悟氏）		同意
議案第 74 号	工事請負変更契約の締結について（デジタル防災行政無線システム（同報系）整備工事）		可決
議提第 6 号	教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書		可決
議提第 7 号	常陸大宮市議会委員会条例の一部を改正する条例		可決

## ◆賛否の分かれた議案等

議案番号	件名	議決結果	議員名																				
			黒部博英	小原明彦	大瀧愛一郎	岡崎欣也	三次弘史	坂本繁輝	富山和男	大貫道夫	小森敬太郎	吉川美保	小森敏雄	田沢祐男	川上博	武石寿長	高村和郎	岡崎榮一	淀川茂樹	掛札行雄	秋山信夫	金子卓	
議案第46号	平成28年度常陸大宮市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	✕	○	○	○	○	○	●
議案第47号	平成28年度常陸大宮市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案第51号	平成28年度常陸大宮市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案第53号	平成28年度常陸大宮市戸別浄化槽整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案第55号	平成28年度常陸大宮市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案第57号	平成28年度常陸大宮市上水道事業会計利益の処分及び歳入歳出決算の認定について	可決及び認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案第58号	常陸大宮市個人情報保護条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案第59号	常陸大宮市税条例及び常陸大宮市医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
陳情第2号	「東海第2原発の20年延長申請に反対する意見書」提出を求める陳情書	趣旨採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●

○：賛成 ●：反対 ✕『-』：議長は採決に加わりません。

## インターネットで議会映像(録画)をご覧いただけます。

平成25年3月の市議会定例会より本会議の一般質問の様については、本会議終了後、おおむね1週間インターネットから視聴が可能となり、24時間いつでもインターネット上で録画映像をご覧いただけます。

★常陸大宮市議会のホームページから以下の手順でご覧いただくことができます。

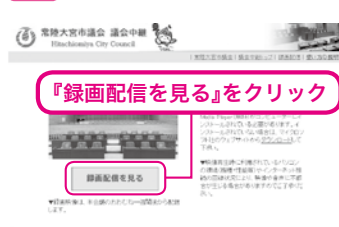
ホームページアドレス <http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/page/dir000074.html>

1



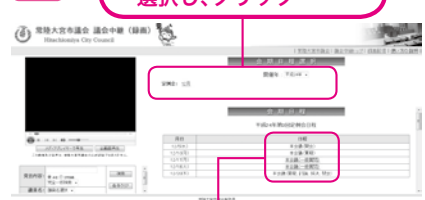
『議会中継』をクリック

2



『録画配信を見る』をクリック

3



①『開催年』及び『定例会』を選択し、クリック

②『一般質問』の開催日を選択し、クリック

4



観たい内容の再生ボタンをクリック



# 一般質問

# 市政を問う

今回6人の議員が登場し、  
さまざまな視点から市政を問いました。

## 小原 明彦 議員 ..... P14

- ◇地域おこし協力隊について
- ◇障がい者支援について
- ◇保育園事業について

## 黒部 博英 議員 ..... P15

- 地域おこし協力隊について
- ◇子供たちの安全確保について
- ◇学校給食について
- ふるさと納税について

## 金子 卓 議員 ..... P16

- ◇国保の都道府県単位化について
- 公共交通について
- ◇地域創生まちづくり事業について
- 原子力防災車について

## 三次 弘史 議員 ..... P17

- ◇人口減少問題対策について
- 市職員の条例定数について
- 太陽光発電施設問題について

## 大貫 道夫 議員 ..... P18

- ◇教育行政について
- 公共施設等老朽化対策について
- 財政政策の運営方針について
- 市政運営と市民の声について

## 吉川 美保 議員 ..... P19

- ◇教育行政について
- ◇広報広聴について

◇一般質問の様様については、インターネットから視聴することができます。詳しくは、12ページをご覧ください。

◇一般質問の掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

### 一般質問とは

定例議会において、各議員が住民の代表として、市の行政全般にわたり市当局の考え方や疑問をたずねることです。

単に疑問をはらし、事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直し新規政策を提言する議員の重要な活動です。

小原 明彦

議員



## 地域おこし協力隊については

地域創生部長／  
調査、研究し検討していきます

2019年、第2回県北芸術祭の開催も決定し、新たな担当隊員としてアーティストやアートコーディネーターの分野に精通された方の募集について伺います。

**地域創生部長**

隊員の活動を通じて地域の活性化、にぎわいづくりにつなげられるか、そして活動の経験を活かし隊員が本市に定住することにつながる業務であるかなど慎重に調査、研究し検討していきます。

## 障がい者支援については

保健福祉部長／  
関係機関等と検討を進めていきます。

手助けを必要とされる方と手助けをして下さる方をつなぐあたかな常陸大宮市をアピールする意味でもオリジナルヘルプカードの導入を進めるべきであり、考えを伺います。

**保健福祉部長**

日常生活はもとより緊急時や災害時に使用することで本人や支援する人の安心につながり障がいのある方への地域社会全体の理解が期待されます。

また、日本工業規格（JIS）にヘルプマークが追加され全国共通マークになりましたのでどう対応するか検討していきます。



導入が期待されるヘルプカード

子どもの障がいにより家庭の生活が左右されます。

国でも重症心身障がい児施設を各市町村に確保する目標を定められましたので本市でも支援施設の設置を進めるべきであり、考えを伺います。

**保健福祉部長**

地域における障がい者支援施設のあり方などを障害者自立支援協議会や関係機関等と検討を進めていきます。

## 保育園事業については

保健福祉部長／  
地域型保育の拡充が必要か検討していきます

社会学の大学教授より「保育サービスの充実には経済を活性化させる。お母さんが安心して保育所に預けられれば働きやすくなり家計所得が増え企業の生産性も向上する。また、よい保育環境があれば子どもの発達も良好になり政府にとっても税収が増え経済成長につながり出生率も好転する」とありました。また、本市に

**保健福祉部長**

今後、計画の見直し作業を進めていく中で小規模保育事業等の地域型保育の拡充が必要か検討していきます。

黒部 博英

議員



## 通学路の危険箇所と改善策について

教育部長／  
関係機関との連携を強化

通学路の危険箇所と改善に向けた取り組みについて伺います。

**教育部長**

常陸大宮市  
通学路安全

対策協議会を開催し合同点検を実施し対応可能な箇所から順次対策を進めています。特に危険と判断された81カ所のうち62カ所は、既に、歩道及び横断歩道の整

備道路規制標識の設置や路側帯のカラー舗装などにより整備済みになっていきます。今後とも対策が必要な箇所につきましては関係機関との連携を一層強化し対応していきます。

**教育部長**

現在、市内  
936カ所

に設置しています。定期的に訪問をし、機能の確認、関係情報の交換、そして継続的な協力依頼に努めています。設置後12年以上経過しているの、看板の更新を進めます。

設置場所の確認について伺います。

**教育部長**

通学路途中  
にある子供

を守る110番の家の所在やその利用方法等について、学級指導や集団登下校の際に、適切な指導を行い周知徹底を図っていきます。

子どもを守る110番の家の現状について伺います。

## 子どもを守る110番の家について

教育部長／  
安全に利用できるよう  
周知徹底を図る

## 学校給食について

教育長／  
子供たちの栄養のバランスを第一に



更新される予定の看板

子供たちの楽しみの一つである学校給食にどのような工夫がされているか伺います。

**教育長**

子供たちが  
おいしく感

じ、楽しく食することができよう、全国学校給食甲子園に応募したり、子供たちの要望を取り入れたリクエスト給食などを実施しています。

さまざまな工夫を凝らしながら、子供たちの栄養のバランスを第一に考えた学校給食の提供に努めています。



金子 卓  
議員

## 来年度の 国保税の引き上げはあるのか

保健福祉部長／  
今後、総合的に検討していきます

高すぎる国民健康保険税が問題となる中、国保の運営主体が来年4月、市町村から都道府県に移行します。現在、移行作業が進行中ですが、この国保の広域化、都道府県単位化によって当市の来年度の国保税はどうか不安は大きいものがあります。制度移行による国保税の引き上げはあるのでしょうか。

**保健福祉部長**  
国保税率などの市の対応については、今般示された第3回の試算結果をさら

基本的な姿勢について求めるとともに、制度移行による来年度の加入者負担の引き上げはないように強く要請します。

に分析するとともに、国による財政支援の効果とか、県の運営方針、さらには医療費適正化状況などを踏まえて適正な税率水準等について、今後、総合的に検討していきます。

第3回試算は、厚労省が制度移行にともなう加入者負担の急変を極力避ける姿勢を明確にしたことが最大の特徴です。

当市で、制度移行による国保税の引き上げ、加入者への負担をどうするか、今後の検討とのことですが、

### 保健福祉部長

あと半年位で決めてい

かなければなりません。法定外一般会計繰り入れは、被保険者の負担が急激に増加しないよう計画的、段階的に行うべきとしているなど、いろいろな判断材料がそろってききましたので、よく精査して、作業を進めていきたいと考えています。

国保の都道府県化で国保税はどうなる？	市	区	日額
国保の都道府県化で国保税はどうなる？			
国保の都道府県化で国保税はどうなる？			
国保の都道府県化で国保税はどうなる？			
国保の都道府県化で国保税はどうなる？			
国保の都道府県化で国保税はどうなる？			
国保の都道府県化で国保税はどうなる？			
国保の都道府県化で国保税はどうなる？			
国保の都道府県化で国保税はどうなる？			
国保の都道府県化で国保税はどうなる？			

国保の都道府県化で国保税はどうなる？

## 「地域自治」の 条例上の位置づけは

市民生活部長／  
地域自治に関する条例は設けてない

「自治」という文言はひとつも入っていません。地域自治は、今後の当市の大きな課題のひとつだと思います。そのためには、条例できちんと位置づける必要があると考えます。

### 市民生活部長

市では地域自治に関する

条例は設けていませんが、常陸大宮市区制設置に関する規則により、区を単位として地域の運営支援を行っています。

当市の行政組織条例には市民生活部に地域自治の振興に関することとありますが、市の「地域自治」また「自治組織」は条例上でどのように位置づけられているのか、規則には「行政の末端」を期する」とあるだけで、



## 人口減少問題、現状認識と対策組織は

政策審議監／  
全庁的、組織的な取り組みを推進

人口減少問題は、地域経済や自治体財政、医療や介護、各種産業や教育など、私たちの生活に密接にかかわるあらゆるものに影響を与え、ひいては地域の崩壊につながる大変に危機的な状況に陥ってしまうもので、早急に対策を講じなければならぬと強く認識し、現状認識と対策組織について伺います。

三次 弘史

議員



### 政策審議監

本市の人口は、平成17年と27年の比較では、5221人の減、年間約500人ずつ減少しています。平成72年の総人口を2万2千人と見通し、人口減少対策を最重要課題とし、全庁的に推進する組織として元気ひたちおおみや会議と市創生総合戦略推進本部を設置して人口減少対策の推進に努めています。

### 産業・雇用対策は

産業観光部長／  
企業誘致、創業支援、  
就職支援に努める

この人口減少問題への取り組みは、若者の流出をいかに食い止めるかが最も重要であり、安定的にこの地

で暮らすことのできる仕事  
がなければなりません。そ  
のための産業や雇用の創出  
についての考えを伺います。

### 産業観光部長

新たな雇用の場の創出

として企業誘致は重要であり、市内の公共用地等の活用も含め、県や関係機関と連携をとり、市内への進出企業の情報収集に努めます。また、内発型の産業の創出のため、市商工会を中心とした市内金融機関、県中小企業振興公社などの創業支援事業者と共に創業希望者に支援を行ってまいります。就職支援については、県外の大学や専門学校で学んでいる学生がUターンで地元に戻るよう、各種就職面接会の開催情報を広く周知し、市内企業に就職

できるよう就職支援活動に  
努めます。

### 若者定住対策は

政策審議監／  
結婚・妊娠・  
出産・子育てを支援

地元の若者が定住するための支援策について伺います。

### 政策審議監

元気ひたち  
おおみや結

婚応援事業を始め、結婚、妊娠、出産、子育てについて支援を行う事業を展開しています。また、住宅取得奨励金の交付や低金利ローンの創設などの支援を行っています。

### 交流人口の拡大は

政策審議監／  
体験交流の受入れ充実

観光やスポーツ等による  
集客・交流について伺います。

### 政策審議監

本市の豊かな自然環境

などの地域資源を生かした体験イベントや子供たちのスポーツ交流等を通して、地域の活性化に取り組むと共に、交流拠点となる観光レクリエーション施設の充実や農家民泊、教育旅行などの体験交流の受入れ態勢の充実に努めます。



農家民泊  
(東京都豊島区の子供たち)

## 学習指導要領の改正の課題は

教育長／  
コマの確保と教育手法の  
指導と研修が

大貫 道夫

議員



ぶのかという資質・能力の明確化を図ったこと。

2 学習の質を高める取り組みを活性化していくため、主体的、対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を推進すること。

3 地域の実態に合った教育内容や人的・物的確保、教育課程の改善と学校の教育活動の質の向上を図るカリキュラムマネジメントを推進すること。

4 「特別な教科 道徳」を位置づけ、小学校は平成30年4月から、中学校は平成31年4月1日から施行することや、小学校3・4年生に外国語活動、5・6年生に対しては外国語科（英語）が新設され、平成32年度から全面实施されること、の4点になっています。

今回の学習指導要領の改正が、市の教育行政に与える影響は。

### 教育長

市教育行政に与える影響

ですが、まず英語の新設です。小学校3・4年生の外国語活動が週1コマ、年間35コマ、5・6年生の外国語科（英語）が週2コマ、年間で70コマが導入されます。この授業は担任が行います。このことから、学校では授業時間の確保や指導法の研修について、教育委員会では授業担当者への指導法研修の支援体制の構築や英語の免許保有者がいない学校も多いことから英語の免許を持った教員の配置について検討することになります。

また、道徳は、新学習指

### 教育長

今回の学習指導要領の

主な改正点ですが、

1 これまでの「生きる力」をより具体化し、知・徳・体にわたる「生きる力」を育むために、何のために学

導要領に先立ち、小学校では来年度から、中学校では平成31年度から先行実施されます。いままでも道徳は担任が行っておりましたので時間数の増はありませんが、教科化されたことにより、新たに記述式の評価が加わります。

学校では、この新しい評価について研修することになり、教育委員会としても評価手法の指導や研修の機会を提供することになります。

このような影響を受けるものと考えております。



吉川 美保

議員



## 小中学校教員の勤務の状況は

教育長／  
時間外勤務の実態は  
重く受け止める

文科省の平成28年度教員勤務実態調査を踏まえて、市内小中学校での勤務実態は。

**教育長** 今年6月に市内教員の時間外勤務の実態調査を行いました。月80時間以上の時間外勤務をした教員は、小学で約1割、中学校で5

割でした。小学校では教務主任と新採が、中学校では部活動の教員が該当していたという結果でした。本年4月文部科学省が公表した調査結果での小学校で約3割、中学校の約6割という数字と比較すると、若干低くはなっていますが、教育委員会としては重く受け止めています。

長時間勤務になる原因は。

### 教育長

生徒指導、保護者対応、会議の回数が多い、会議時間が長い、文書処理等のほかに中学校ではやはり部活動が原因となっています。

子どもと向き合う時間の確保は。

### 教育長

事務の共同実施の導入、指導要録や通知表等の市独自システム化を図っています。各学校では会議回数の2割削減を目標とし、教育委員会では、調査や依頼文書等を必要最低限に縮減するなどとして、子どもと向き合う時間の確保を指していきます。教員が時間的余裕をもち、子どもとの人間的交流を深化させることが、子どもたちの健全な成長に資するものと考えています。

## 行政情報の一斉メール配信サービスを

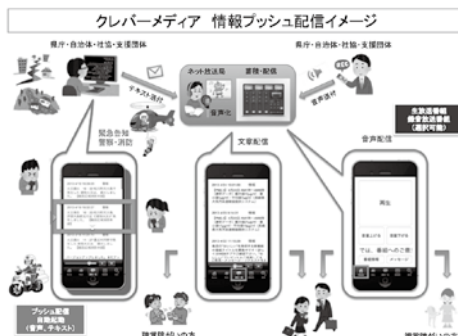
政策審議監／  
防災行政無線デジタル化  
で対応していく

市のホームページにアップされる情報(緊急を含む)が自動的にスマートフォンに配信されると便利です。また、緊急避難情報配信には、クレバーメディアのように導入経費が手軽なものもあります。どこにいても目と耳で情報を受け取れることが求められています。

### 政策審議監

安全まちづくり推進課

が整備を進めている防災行政無線のデジタル化において、これまでの音声による防災緊急情報等の発信のほかにメール一斉配信も可能となります。それ以外の行政情報等の発信については、他市の事例等を参考に検討していく考えです。



クレバーメディア  
：住んでいる自治体から音声とテキストを一斉配信できるインターネットラジオ局。災害時には住民のスマートフォンアプリを強制起動して、音声と文字で情報を伝えます。

一般社団法人協働プラットフォームホームページより掲載

# 先進地を視察

## 総務常任委員会

7月11日～7月12日

### 新潟県十日町市

#### 大地の芸術祭の取り組みについて

3年に1度開催している「大地の芸術祭越後妻有アートトリエンナーレ」は世界最大級の野外アート展として、国内外から多くの来訪者がある。野外を舞台に地域の活性化を目指し取り組み、2015年に、51万人の来場者があり参加集落110件、作品378件、経済波及効果は50億円といわれ、来場者が地域にもたらす影響は非常に大きい。地元の組織が参加するようになり、また、お母さんたちが豊かな食材で地産地消のおもてなしをすることで来訪者が増加している。

#### 合併特例債を活用した地域自治推進事業について

十日町市自治組織は平成19年に設立し「地域自治推進事業推進交付金」の基金積立金30億円は、平成19年度から平成24年度までの6年間で積み立て完了している。交付金については、その運用益を原資に市内13地域に交付している。

通常の交付金では実施出来ない規模の事業などに取り組み際、該当する事業を対象に150万円を上限に審査会で審査して交付している。

### 長野県小布施町

#### 町並み修景事業について

小布施町は昭和45年頃は果樹を中心とした農業立町だった。文化遺産を活かした文化立町、団地宅地造成、北斎館建設等により、現在は栗菓子老舗は来客が増え、町並み修景事業は、官民一体で構築して町並みが賑やかになり、ビジネスモデルとして小布施修景を考えたことであった。



長野県小布施町



新潟県十日町市

## 文教福祉常任委員会

8月2日～8月3日

### 宮城県大崎市

#### 子育て支援について

核家族化と少子化の進行の中で、孤立したり子育てに不安を感じる子育て中の親とその家族が安心して子育てができ、子どもが健やかに育つよう育児支援を行うために、市内7地域すべてに子育て支援センターを設置し、子育て親子の交流の場の提供と交流の促進、子育て等に関する相談・援助、地域の子育て関連情報の提供、子育て及び子育て支援に関する講習会等の実施などの事業を行っている。



宮城県大崎市

### 宮城県登米市

#### 小中一貫教育について

旧豊里町地区では、以前より基礎学力の不足や生徒指導上の課題をかかえていた。小中一貫教育の導入は、これらの解消を主な狙いとしていた。平成15年11月に内閣府より旧豊里町地区が「小・中一貫教育特区」としての認定を受け、平成16年度より小中一貫教育が開始された。学年区分については、当初より3・4・2制がとられている。この区分となった理由のひとつは、基礎学力の向上を目指して、4年生から英語指導や一部教科担任制が導入されたことによる。学力面では「エリート」を育成するための特殊な学力向上策ではなく、あくまでも基礎学力を向上させることに重点を置いている。



宮城県登米市

# 政治家の 寄附は禁止。 有権者が 求めることも 禁止。

政治家が選挙区内の人に、  
お金や物を贈ることは、  
法律で禁止されています。  
違反すると、処罰されます。  
また、有権者が寄附を求める  
ことも禁止されています。

 お歳暮やお年賀	 入学祝・卒業祝	 病氣見舞い	 秘書等が代理で出席する 場合の結婚祝
 秘書等が代理で出席する 場合の葬式の香典	 葬式の花輪・供花	 落成式・開店祝の花輪	 町内会の集会や旅行などの 催物への寸志や飲食物の差入
 お祭りへの寄附や差入	 地域の運動会やスポーツ大会 への飲食物の差入	<b>贈らない! 求めない! 受け取らない!</b>	

## あなたが出された 請願・陳情は!

### 請願

番号	件名	提出者	紹介議員	付託委員会	結果
第7号	根本市内市道2361号線拡幅改良に関する請願書	根本区長 瀬谷邦男 他9名	秋山信夫	経済建設	採択
第8号	アザレアカントリークラブ開発事業「サービス付き高齢者向け住宅」建設に反対する請願書	小松区長 三村 操 外1275名	掛札行雄	文教福祉	採択
第9号	若い人も高齢者も安心できる年金制度を求める請願	全日本年金者組合常陸 大宮支部 支部長 篠田栄子	金子 卓	文教福祉	継続審査
第10号	教育予算の拡充を求める請願	茨城県教職員組合 吉田 豊 ほか103名	大貫道夫	文教福祉	採択

### 陳情

番号	件名	提出者	付託委員会	結果
第2号	「東海第2原発の20年延長申請に反対する意見書」提出を求める陳情書	切石トシコほか1125人	総務	趣旨採択

# Rグルメ 級フェア

常陸大宮の食 味自慢大集合!



10月1日(日)常陸大宮市文化センター(ロゼホール)前広場で開催!!  
晴天のもと、各店自慢のオリジナル料理を求め、多くの人でにぎわいました。

## 第4回定例会会期日程(予定)

月日	曜	会議	事項
12月5日	火	本会議	開会、議案説明
6日	水	休会	議案調査
7日	木	休会	議案調査
8日	金	本会議 予算決算常任委員会	議案質疑 補正予算
11日	月	常任委員会	
12日	火	常任委員会	
13日	水	常任委員会	
14日	木	本会議	一般質問
15日	金	本会議	一般質問
18日	月	休会	議案調査
19日	火	本会議	委員会審査報告、 質疑、討論、採決、閉会

※都合により日程を変更する場合があります。

## 議会を傍聴してみませんか?

傍聴券は、会議の当日に傍聴受付(4階議会事務局)において、先着順により交付します。  
傍聴人の定員は30人です。定員を超えた場合は、4階傍聴ロビーのモニターでご覧いただけます。  
(第3回定例会の傍聴者は延べ42人でした。)



## お詫びと訂正

議会広報第51号11ページ下段、雪村の説明に誤りがありました。お詫びして訂正します。

- 〈誤〉国の重要文化財に6点指定
- 〈正〉国の重要文化財に9点指定

## 表紙の言葉

第49回御前山体育祭が開催されました。最後の種目区対抗リレーがスタートしたところです。

発行責任者 常陸大宮市議会議長  
編集 広報広聴常任委員会  
〒319-2292  
茨城県常陸大宮市中富町3135-6  
TEL 0295-52-1111(代) 内線413  
0295-53-0393(直)  
FAX 0295-52-2186  
E-mail gikai@city.hitachiomiya.lg.jp  
URL <http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/>  
市議会広報は、ホームページでもご覧になれます。

「読書の秋・スポーツの秋・食欲の秋」さて皆さんは、どの秋を堪能されていますか。9月定例会においては、平成28年度の予算執行が適切であったか慎重審議のもと、決算の認定に至りました。市民の皆様が「今日の安心と明日への希望」を抱ける持続可能なまちづくりを進めなければなりません。議会広報委員として11年、更に見やすく伝わるよう「難しいことを簡単に、簡単なことを面白く、面白いことをより深く」に努めていきます。

委員 小森敬太郎

## 編集後記